

希望の風



下関市長の部屋

防災意識を深く持つて

安全・安心で住みよい下関へ

こんにちは。市長の前田晋太郎です。このコラムは市長就任時から毎月、市民の皆さんに伝えたいことを自分の言葉で書いています。

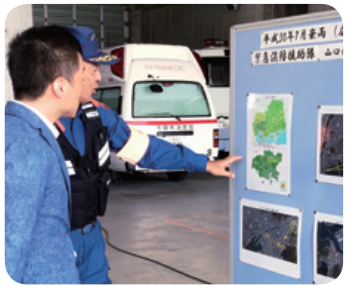
最近「市長、読んでいるよー」とか「市長の考えや方向性がよく伝わるから続けてね」といった声が増えてきて、とてもうれしくやりがいを感じています。多くの皆さんの目に留めてもらえるように少しずつでも進化させたいと考えています。

今回は豪雨災害です。まず7月の西日本豪雨により亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、ご遺族と被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。この豪雨は西日本を中心に多大なる被害をもたらしました。改めて自然災害の恐怖を認識しました。下関市でも

皆

さんにも日ごろから防災への意識を深く持つていただき、いざという時の「備え」を心掛けてほしいと強く願います。例えば、「防災メール」の登録、食料や水のストック、懐中電灯やその電池の確認を。本当に危険が迫ったときにどこに避難するのか、そのときには何を持っていくのか。もう一度確認してください。家族同士で確認し合う時間があればよいですね。

「市民の生命と財産を守る」という使命感を持って、「安全・安心で住みよい下関」の実現に向けて取り組んでまいります。皆さん、ご理解とご協力をお願いします。



平成30年7月豪雨緊急消防援助隊の活動概要報告(7月18日、市消防局にて)

まち協 通信

向洋地区 まちづくり協議会

このコーナーは、各地で「住民自治によるまちづくり」に取り組む「まちづくり協議会」が作成しています。特色のある活動や取り組みなどについて紹介します。

地域密着型の活動を

向洋地区まちづくり協議会は、大坪第一、大坪第二、神向、後田各連合自治会の他に15の団体で組織運営しています。

私たちの地区は、文教地域ということもあり、幼稚園、小・中学校、高校が多く、日中は若者の声がかかる活力ある地域です。

一方、夕暮れの時間からは、高齢化の進む静かな街という一面もあります。

向洋地区まちづくり協議会も設立準備会から3年が過ぎました。5月の通常総会において、役員全員の留任が承認され、これからも各部会の代表員の皆さんと地域密着型活動にまい進します。

★総務部

平成30年度は、広報紙を年3回発行します。また、歴史文化の継承を目的として、健全育成部が昨年から実施している門松づくりを全面的にサポートしていきます。

昨年、小・中学校の協力を得て製作した門松は、向洋地区の学校など公共施設に贈呈しました。今後も、継続できるように基礎作りを行います。



通常総会



地域の祭り

★健全育成部

地域の子どもたちが、心身共に健やかに育ち、向洋地区が一層元気になるために小・中学校を中心に支援しています。

具体的な活動は、環境整備の手伝い、教育講演会の共催、朝のあいさつ運動、見守り活動や門松作りなどです。



門松作り



教育講演会

★福祉部

高齢化社会が進む中で、地域一体活動として、今年度は二つの事業を中心に活動しています。

1. 終活の講演会
2. 認知症徘徊の模擬講習会



講演会や講習会



★生活環境部

地域内での災害や防犯意識の醸成と日常生活環境の向上を目指した活動計画を立てています。

身近な生活環境整備として、向洋小学校、向洋中学校の環境整備活動に協力します。



環境整備活動



消火訓練

【協議会情報】

○向洋地区まちづくり協議会

(向洋中学校エリア)

△会長 田中 正男

▽事務所 向山町14番1号(向洋小学校内) ☎ 250-17333 ☒ koyo

chikumachidukur@helen.ocn.ne.jp